



KAGOSHIMA
JAPAN
© Pref Kagoshima

鹿児島県の 木材・製材品



鹿児島県の
木材輸出港



鹿児島県では、産出される木材の特性を活かして
品質の高い製材品の生産に努めています。

鹿児島県産材輸出促進協議会



中国・韓国に近い 日本の木材産地です。

鹿児島県は、日本の西南部に位置し、中国や韓国に近いことから、木材輸出の拠点になっています。

特に、志布志港は、全国1位の木材輸出量を誇り、日本の代表的な木材であるスギやヒノキなどが輸出されています。

鹿児島県のスギやヒノキを多くの方々にご利用いただきたいことから、スギ・ヒノキの特性や利用事例、日本の伝統的な建築工法について紹介します。



スギ スギ科 *Cryptomeria japonica*

分布

本州、四国、九州に分布する日本の代表的な樹種のひとつです。
最近では、天然生のはなくなり、ほとんどが人工造林されたものです。

特徴

心材と辺材で色の差があり、心材は桃色から濃赤褐色まで幅があり、辺材は黄白色です。

木目は美しく、床材やテーブルの面材などとして多く利用されています。
気乾比重は0.30~0.45g/cm³であり、日本産針葉樹の中ではやや軽軟といえますが、加工しやすいというメリットもあります。

特有の香りを持っています。

用途

建築材(柱、板など)や天井板、家具、包装、樽、下駄、割り箸、造船など幅広い用途に利用されています。



木目

ヒノキ ヒノキ科 *Chamaecyparis obtusa*

分布

本州中部以南、四国、九州に分布し、スギと並んで、日本の代表的な樹種のひとつです。

特徴

心材の色は淡紅色で、辺材はほとんど白色です。年輪はあまりはっきりしていません。

気乾比重は0.34~0.54g/cm³であり、やや軽軟です。加工すると、美しい光沢が生まれるとともに、特有の香りを持ち、材料の価値を高めています。
心材の耐朽性が高く、長期の水湿にも耐えます。

用途

優れた性質を持つ高級材として、建築材や家具、彫刻(仏像など)、風呂、桶など幅広い用途に利用されています。神社仏閣の建築には欠くことができない材料です。



木目

木材の利用事例

内装としての利用

室内の壁や床、天井などに利用されています。

木材の香りにはリラックス効果があります。また、木材の床は肌にやさしく、快適な歩き心地を提供するとともに、衝撃をやわらげます。

木材には、湿度を調節する働きがあり、快適な空間を作り出します。



住 宅



病 院



老人ホーム



販売施設

外装としての利用

建物の外壁やデッキ、フェンスなどに利用されています。

無機質な金属やコンクリートなどに比べると、周りに温かいイメージを与えます。

木材は腐朽しやすいといわれていますが、化学処理を行うことにより、長期間使用することができます。



病院の外壁



保育園のウッドデッキ

木材の利用事例

家具としての利用

テーブルや椅子、棚などの家具に利用されています。

木材は肌触りがよく、温かみがありますので、気分を和ませます。韓国では、特有の香りを持つヒノキの家具が人気を集めています。



幼稚園の小物入れ

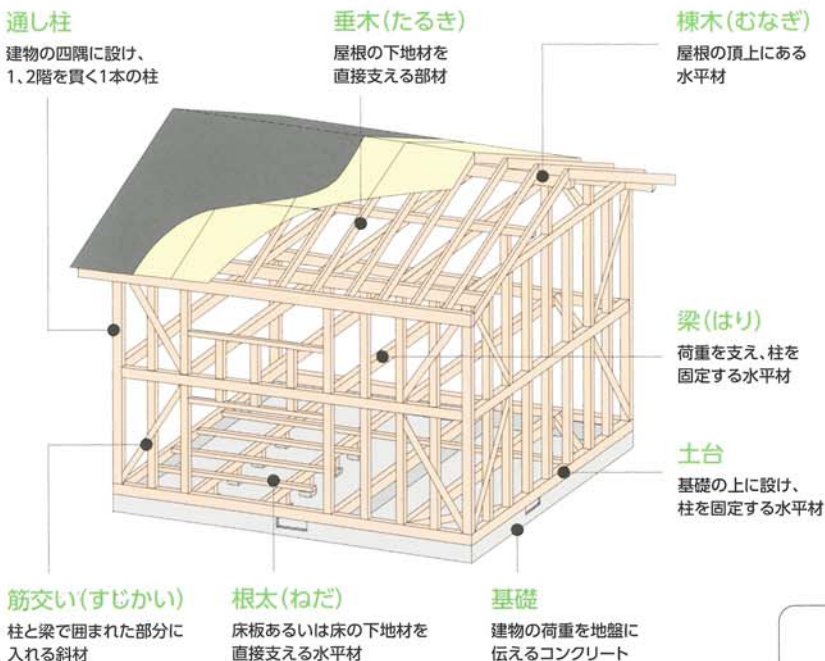


老人ホームのテーブル

日本の伝統的な建築工法「在来軸組工法」

在来軸組工法は、日本の木造住宅で最も使われている工法であり、柱や梁、筋交いなどで骨組を構成するのが特徴です。

この工法のメリットとして、間取りの自由度が高いこと、増改築が容易であることなどがあげられます。また、室内で柱や梁などの木材を表面にみせること（現し）が可能です。



※鹿児島県産材輸出サポーター名

お問い合わせ

鹿児島県産材輸出促進協議会
(鹿児島県環境林務部かごしま材振興課内)
〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10番1号
TEL 099-286-3366 FAX 099-286-5638